

若浜の子ども



令和4年11月22日 第6号

ことばや行動は その人をそのまま表します !!

その人の心や幸せをつくります !!

いのちの日の講話で全校児童に話したテーマです。人は生活していると何らかの言葉を発し、行動を起こします。相手とよりよくつながるための言葉です。

「心配りのない、ひどい言葉」を聞くと、胸が痛みます。逆に「相手を気づかう、温かい言葉がけ」があると、元気やエネルギーがわいてきます。

人が発する言葉や行動は、その人をそのまま表すとよく言われます。そして、ことば遣いや表情、行動はいつしか自分の心や運命を創っていきます。

子どもたちはもちろんのこと、ご家族も全ての人が、将来の幸せを自分のよき行いで創ってほしいと願っています。



「こんにちは」お客様や先生方にあいさつしながらふれあおうとする行動は、必ず自分の幸せとして返ってきます。

- ・ 思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。
- ・ 言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。
- ・ 行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。
- ・ 習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。
- ・ 性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。

マザー テレサの格言
「5つの気をつけなさい」より



昼休みに廊下のほこり取りを進んで行う3年生。少しでもきれいになってほしいという気持ちからですね。



体育館使用の下級生を入口前で待ってくれた5年生。いいことをした後の笑顔がいいですね。



本校を卒業した二中生の学校フリー訪問。明るいふるまいが、後輩たちのよき見本になっています。

「自分も相手も いい気分になる旅に」 拍手(相手に対する感謝)の若浜小を広めてきました!!

6年間で一度しかない修学旅行。県内コースに限定して3年目となる今年度も、感染予防に気をつけながら全員で行くことができました。

写真は、宿泊させていただいた月岡ホテルからの出発式で、ホテルスタッフ代表の方にお礼のお辞儀をしている場面です。あまりのお辞儀の深さにスタッフの方が感動し、「皆さんの後輩が泊まりに来るのを楽しみにしています。」という言葉いただきました。



旅のスローガンは、「自分も相手も いい気分になる旅にしよう」でした。送り出してくれたご家族、いっしょに行く友だちや先生方、出迎えてくれる施設や旅館の皆さん、途中ですれ違う一般のお客様たち…対人意識を高め、全ての人に感謝やお礼の気持ちを伝え、「拍手の若浜小」を多くの方々に広げ知らせながら、山形県のよさを発見することができました。



狩猟時代の文化を真剣に体験しました



雨の中、お話しして下さる講師の方の気持ちを考えて、熱心に聞きます。

主な教育活動予定 (11月後半～12月)

期日	曜日	教育活動・ことから	期日	曜日	教育活動・ことから
11月24日	木	リーディングバディ(子どもたち相互の読み聞かせ)	12月7日	水	いのちの日
11月25日	金	交通指導員さん、安全サポーターさんに感謝する会	12月19日	月～	通知表配付(～12/21)
11月28日	月～	ブック祭(～12/9)	12月23日	金	2学期終業式
12月1日	木	ミニ避難訓練(冬の安全)			

◇学校全体や地域に関わる活動のみ、掲載しています。